

TOPIC 接続組織図

SINET（学術情報ネットワーク）は、日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として、国立情報学研究所が平成4年4月に運用を開始した情報ネットワークである。平成19年4月からは、従来の学術情報ネットワーク基盤である「SINET」と「スーパーSINET」との基盤を統合した「SINET 3」の運用が開始され、平成23年4月からは、すべてのノードがデータセンターに移行され安定化・高速化された「SINET 4」の運用が開始される。弘前大学はSINET 4のノード校の一つである。また、弘前大学は東北地域のネットワークコミュニティであるTOPICにも参加しており、北東北に位置していることから青森県におけるノード校の役割を担っている。

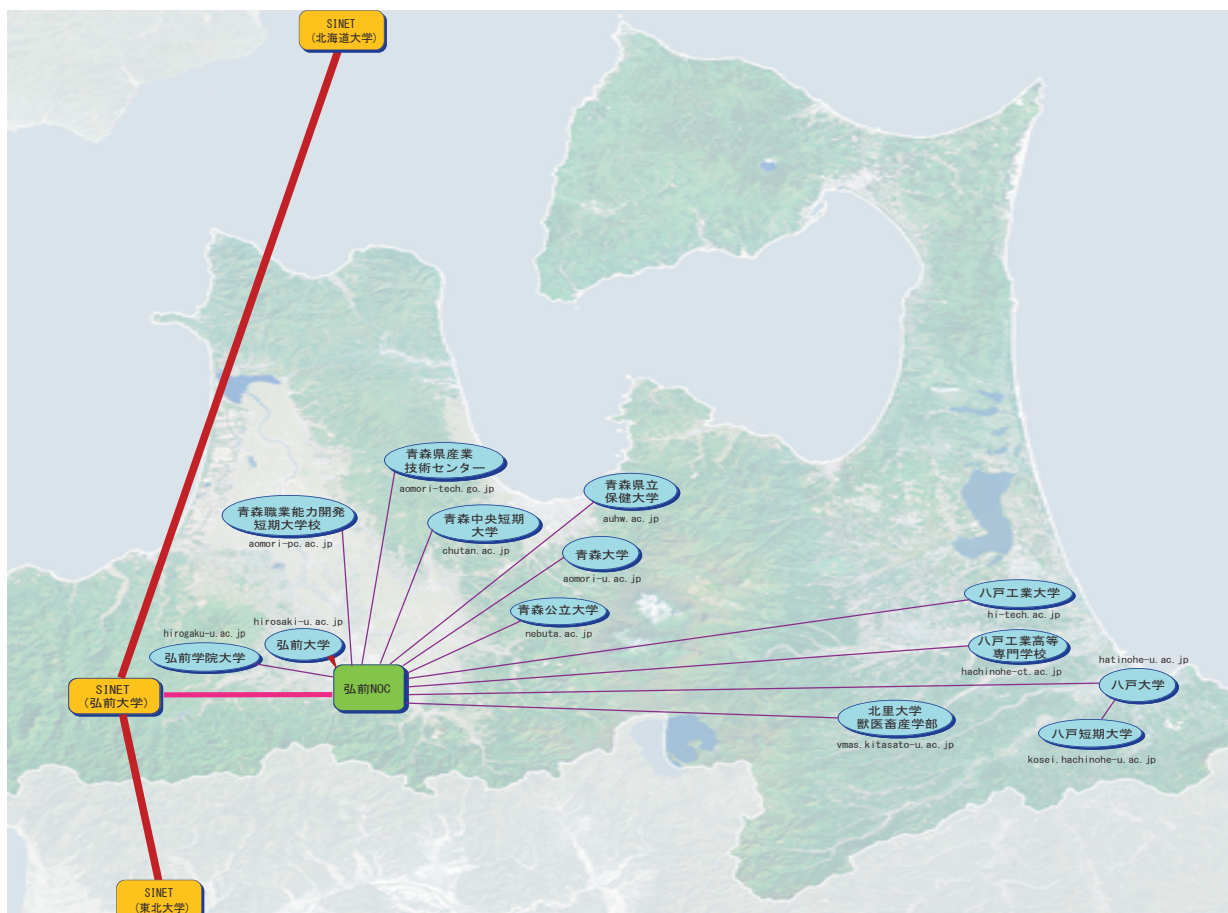


図1. 青森県TOPIC接続組織図（2010年3月現在）

TOPIC(東北学術研究インターネットコミュニティ)：TOPICは、東北地区(東北6県)において学術研究・教育活動を支援するコンピュータネットワーク環境の発展に貢献するために、大学・高専学術研究機関等のネットワークを相互接続したインターネットを運用しています。

<http://www.topic.ad.jp/>

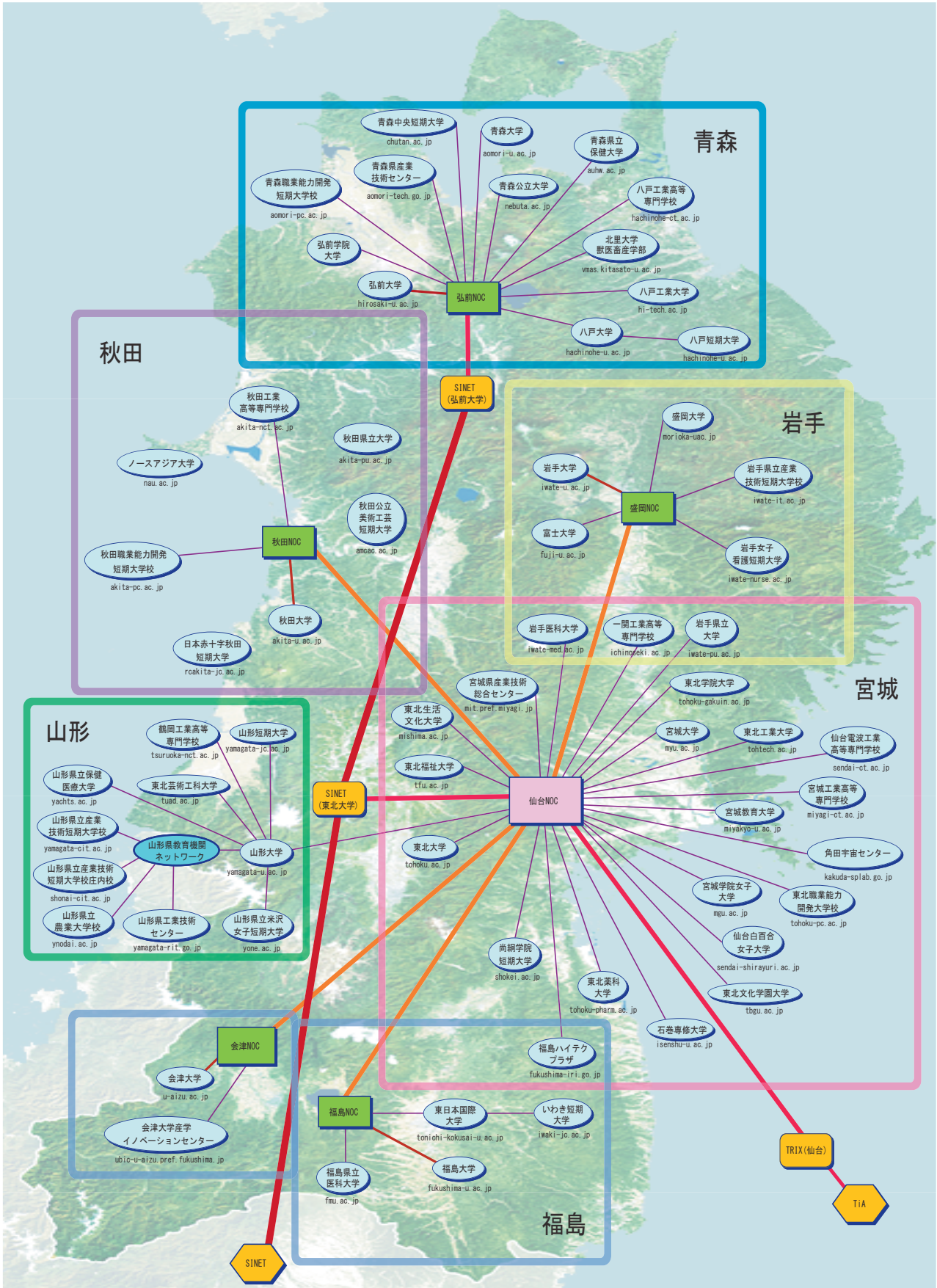


図2. TOPIC接続組織図 (2010年3月)